

(6) 食肉の入荷と価格の見通し

仙台市中央卸売市場 食肉市場

(電話) 258-3131

【牛肉の概要】

今年は食品や光熱費の値上げが相次ぎ、節約志向が高まったため、高級品の和牛需要は弱く、相場は伸び悩んでいます。一方で、交雑種は入荷頭数の減少や、和牛の代替需要のため、相場は堅調に推移しました。今後、年末に向けて入荷は例年並みか、やや増加すると見込まれます。枝肉相場も年末商戦や年始の手当てで、引き合いが強まるとみられ、価格は上昇すると思われます。

【品目別】

和牛	年末にかけて共進会等が増え、引き合いが強まるため、入荷は増加する見込みです。価格も良質牛が通常より多くなり上昇すると思われますが、相場状況によっては、同等級において価格差が表れることも予想されます。
交雑牛	入荷頭数は前年並みを見込み、価格は和牛の代替として、引き合いが強まると予想されます。。
乳牛	年末は、和牛・交雑中心の引き合いになることから、入荷は減少すると思われます。価格は例年、下落傾向にありますが、今年については、円安等による輸入牛肉の高騰を受けて、代替需要が見込まれ相場は保つものと思われます。

(注) 当市場での輸入牛肉取扱いはなし

【豚肉の概要】

入荷に関しては、市場が年末・年始の休みに入ることから、前倒しで出荷するために、増加するものと思われます。価格に関しては、入荷が順調に進むと予測されることから、前年並みと思われますが、在庫の補充などの購入で、一時的に高くなることもあると思われます。